



乾太・エコワン・マイクロバブル

便利で快適 さらにガス代もお得で補助金まで！

担当の中村です。

長年使っていた電気の衣類乾燥機の調子が悪くなり、交換を検討されていた〇様。お知り合いの方の話を聞いて、絶対に乾太くんにしたい！という事でご依頼をいただきました。

設置完了後には、早速タオルを投入して試運転。乾燥後のふっくらフワフワの仕上がりに感動です。

奥様からは「もう電気式には戻れない。乾燥の時間も全然違うし、もっと早く乾太くんに交換しておけば良かった」と喜びの声をいただきました。



乾太（ガス）



乾燥機（電気）

中村瑠偉



ハイブリット
ガス給湯器



石油給湯器

高効率な「ハイブリット給湯器」に取り替えると

- 補助金 最大15万円
- 光熱費が年間約5万円節約

今回、ハイブリット給湯器「エコワン」も同時に施工させていただきました。

エコワンは“電気”と“ガス”のメリットを組み合わせ、少ないエネルギーでお湯を作ることができる『省エネ性』『経済性』『環境性』に優れた給湯器になっています。しかも今なら最大15万円の補助金ももらえます。

〇様はこれまで石油給湯器を使用されていて、こちらも設置から20年近く経っていました。

石油は臭いが気になるし、燃料の補給も面倒になってきた、でも光熱費も重視したい、とのことでこちらの商品をご提案させていただきました。

エコワンは石油給湯器や電気温水器と比べてもランニングコストを削減できます。

今回施工させていただいたのは、マイクロバブルという機能が付いているタイプで、お風呂を沸かす際に細かい泡を大量発生させ、白濁の湯を楽しむことができます。マイクロバブルには温泉のような気分を味わえる、ワクワクと感動のほかに①保温②洗浄③保湿④リラックスの4つの効果があるといわれています。

実際に体感された〇様にお話を伺うと、「温まり方が全然違う、とてもリラックスできてついつい長湯してしまう。お風呂からあがると、ふわふわのバスタオルがあってこれもまた気持ちが良い。毎日お風呂に入るのが楽しみ」と大変満足していただけたようで嬉しいかぎりです。



マイクロバブル
機能付き給湯器

第13回 茨石ゴルフコンペ

晴天に恵まれた5月13日、石岡ウェストカントリークラブにて13回目を迎えた茨石ゴルフコンペ、開催させて頂きました。ご参加頂きました皆様、誠にありがとうございました。スコアが伸びた方もそうでなかった方も、皆様さわやかに楽しくラウンド頂けたように思います。

汗ばむ陽気の中、見事接戦をものにされ、優勝されました内田さま、おめでとうございます！

今年参加されました方は来年も、今年参加出来なかった方は来年こそ！来年もまた開催予定でございます！皆様のご参加心よりお待ちしております！

祝！優勝！



内田さま



石岡ふれあいまつり（春）商工祭 2025

LPガスの普及と安心安全にお使いいただくために、石岡市内のガス会社が力を合わせてブースを出しました。

ガス発電機の展示の他、LPガスの知識を問うクイズ形式のLPガス検定をしました。

会場も大賑わい！多くの方とふれあえて、大変有意義なイベントでした！



今を切りとる 社長エッセイ

「70/100」

丁度昭和100年に当たる今年の5月初旬に傘寿（70歳）を機に中学時クラス会（の同窓会）を石岡市内で開きました。休日を利用して当社会議室で数人の仲間を集めて企画を練り、名簿の整理から皆老眼鏡を掛けながらの通知発送まで数回。その結果当時49名いたクラスメイトも8名が既に亡くなり（他消息不明2名）、その内の約半分の19名が出席してくれました。

遠方からの人、現役で仕事をしている人、引退後余生を楽しんでいる人等々久し振りに会う旧友との昔話に花が咲き、2次会迄時間が過ぎるのを忘れ楽しく過ごしました。

これ迄にそれぞれの人生を過ごしたと思いますが、昭和の戦後という恵まれた時代に年少少女時代を過ごせて幸せだったとの認識を共有しました。昭和30年代は高度成長期であり東京タワーの建設、東京オリンピックの開催と、正に映画「ALWAYS 三丁目の夕日」時代そのものでした。



建設中の東京タワー



鉄腕アトム

また先日常陸国総社宮司の宮司・名誉宮司の就任祝賀会が催され、そこで主賓としてご列席されていました手塚プロダクション取締役の手塚るみ子さん（手塚作品に登場するような品の良い素敵なご婦人です）と少々お話しする機会がございました。ご存じの通り手塚治虫作品の「陽だまりの樹」は常陸府中藩（現石岡）の物語で、その藩医であった手塚良庵先生とご縁です。私の幼少期の漫画はまだ戦争や忍者を題材にした物も多かった中、鉄腕アトムなどの手塚作品に没頭しました。その未来予知感覚は現在の時計型電話や空飛ぶ車、3Dプリンター等に反映されており、また命の尊厳や人とロボットの関わり方等も提起されておりました。これから我々が直面するであろうAIと人との関係も予測出来たものでは？と想いました。

戦後の匂いが少し残る中、当時の少年少女に夢を与えてくれたことに改めて感謝を申し上げます。



お知らせ

『令和7年度茨城県LPガス料金負担軽減支援事業』

茨城県より一般家庭に対してLPガス料金の補助が入ります。
5月ご利用分に対して一世帯一律 **600円の値引き**となります。
6月の検針票に記載致しますので、ご確認ください。

お知らせ

灯油配送価格の改定



燃料油に対して国の補助金が入りましたことを受けて、当社の灯油配送価格も6/9より5円/Lの値下げを致します。

ふるさと紀行

石岡市『峰寺山西光院』



西光院本堂の様子

石岡市吉生地区の北端に峰寺山があり、その中腹に位置する峰寺山西光院（さいこういん）。「関東の清水寺」とも称され、本堂は、崖の上に柱を組み上げた壮麗な姿を誇り、実際に見ると何とも言えない迫力がある。京都の清水寺の舞台と同じ様な構造、関東では珍しい懸造り（かけづくり）の本堂である。古くから地域の信仰の中心として栄え、特に観音信仰が根付いている。境内の回廊からは、晴れた日には霞ヶ浦や鹿島灘を望むことができる。

西光院の創建は平安時代初期の800年（大同2年）に遡る。京都から関東へと渡った徳一法師によって開かれたと伝えられ、当初は法相宗の寺院であった。しかし、鎌倉時代には真言宗へと改宗し、さらに後世には天台宗へと変遷を遂げた。現在の建物は寛政3年（1791年）に再建されたものであり、茨城県の有形文化財に指定されている。西光院の御本尊は「馬頭観音」である。また、境内には高さ5.9メートルにも及ぶ立木観音菩薩像（十一面観音像）が祀られている。この像は一本の立木を刻んで造られたもので、腕の部分は寄木で補われている。もともとは山麓の立木山高照院長谷寺に安置されていたが、後に西光院へと移された。県指定有形文化財として指定されている。

その他にも、西光院の境内には歴史を物語る文化財が点在している。例えば、梵鐘は石岡市の指定文化財であり、長い年月を経てなおその音色を響かせている。また、境内には石岡市認定保存樹とされている樹齢600年を超える「スダジイ」、歴史の傷跡を刻む「クスノキ」がそびえ立ち、寺の歴史と自然が見事に調和している。また、西光院への道は、四季折々の風景を楽しむことができ、春には山桜が峰を染め、秋には紅葉が境内を彩る。「峰寺山西光院」は、ただの寺院ではない。時を超えて受け継がれる信仰と文化、そして自然の調和が織りなすこの場所は、訪れる者に深い感動を与える。関東の清水寺と称されるその姿は一度訪れる価値がある。